

子どもと 過ごす時間



子どもと過ごす時間は、大人にとっても
楽しいものであって欲しいですね。

大人と子どもと一緒に楽しめるアイデアをご紹介します。

育てて食べる

自分が食べるものを育てることは、子どもにとって良い経験になります。

ミニトマトやきゅうりなどは育てやすく簡単です。

子どもたちは脇芽つみや水やりのお手伝いができます。

花が咲き、トマトの実が膨らみ、

緑色から真っ赤になったらお待ちかねの収穫です。

きゅうりの収穫はトゲに気を付けて!

収穫後は、サラダなどに盛り付けたり、

そのまま丸かじりするのもいいですね。

とれたての味を味わえるのも、自分が育てて食べる魅力です。



楽しみながら育てて、おおきくなった野菜と一緒に食べる。
そんな時間を親子で一緒に過ごしてみませんか?



ミニトマトとブロッコリーの カラフルサラダ

手づかみやフォークなどで、
自分で口に運びたい時期の
子どもたちにピッタリ。
子どもと一緒に飾り付けしても楽しいね。



モzzarellaチーズと
ミニトマトのカプレーゼ
黒ごまで目や口をつけても可愛いよ!

こんな1品
いかがですか?

天候の悪い日でも
お家で楽しめる
アイテム



文：おもちゃコーディネーター
横山 智香

ボードゲーム・カードゲーム

家族でゲームで遊んだことは、大人になっても暖かい思い出として残ります。ドイツにはたくさんの家族向けボードゲームがあり、日常的に家族で楽しんでいるそうですよ。会話が弾みます。



クラフト

蜜ろうクレヨンや蜜ろうねんど、トランスバレントペーパーなどを使って、のびのびと表現を楽しみます。質の良い素材を使うと、それだけで美しい作品に仕上がります。心も落ち着きます。



手仕事

子どもにも使えるはた織り機や羊毛あそび、リリアンなどがあります。作品作りを楽しみながら、ものができあがっていく仕組みを知ることができます。お家で使える小物を作ると更に楽しみが広がりますね。

